

2020 現象数理学三村賞

明治大学先端数理科学インスティテュート

記念講演会

日時：2020年12月23日(水)

開催方法：オンライン Webセミナー

(Zoom: Webinar機能利用)

授賞式

14:30-14:50 受賞者と受賞理由の紹介、賞の授与

記念講演会

15:00-16:50 受賞者による記念講演

李 聖林

広島大学・教授

生命のパターン形成の数理：
私の歩んできた道、現在、
そしてこれから

15:00-15:50

略歴

韓国 釜山国立大学数学科卒業
韓国 釜山国立大学大学院数学科卒業
岡山大学大学院環境学研究科修士課程修了
日本学術振興会特別研究員 DC1
オックスフォード大学数理生物学センター留学
岡山大学大学院環境学研究科博士課程早期修了
日本学術振興会特別研究員 PD
広島大学大学院理学研究科・助教
JST さきがけ研究員（兼任）
広島大学大学院理学研究科・准教授
広島大学大学院統合生命科学研究科・教授
現在に至る
研究分野は数理生物学、応用数学。特にパターン形成の数理モデリングを専門とする。2009年イギリス Oxford 大学に留学し、本格的に生命科学における数理モデリングを学ぶ。それ以降、主に細胞生物学・発生生物学における生命現象の解明に従事し、2016年頃からは臨床医学の研究者とも協働研究を進め、現在は生命科学と医学の両方の分野で異分野融合研究を進めている。2017年から数理生命科学における A3 日中韓の日本側の若手代表、2018年から国際誌 PLOS ONE の編集委員を務めている。日本数学会、日本応用数理学会、分子生物学会、日本皮膚学会、日本遺伝学会等で招待講演。



金子邦彦

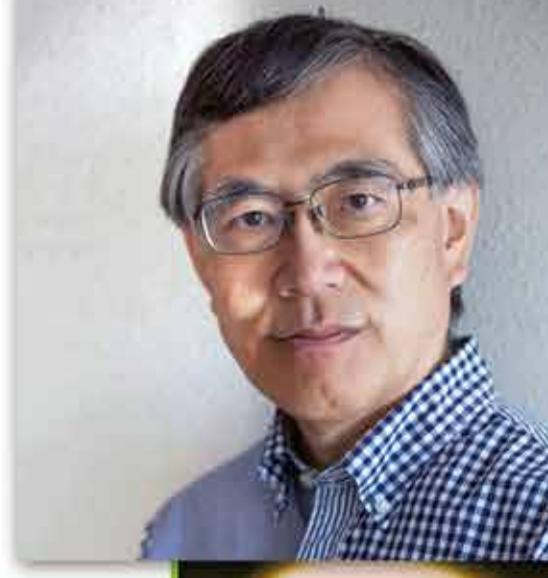
東京大学・教授

普遍生物学↔数理：力学系++?

16:00-16:50

略歴

東京大学理学部卒業
東京大学大学院理学研究科修士課程修了
東京大学大学院理学研究科博士課程修了
日本学術振興会・研究員
ロスアラモス研究所・博士研究員
東京大学教養学部物理教室・助手
東京大学教養学部基礎科学科・助教授
東京大学教養学部基礎科学科・教授
(その後、同大学院総合文化研究科) 教授
現在に至る
理論物理学（非線形ダイナミクス、カオス、非平衡現象論）、複雑系、理論生物学、普遍生物学を専門とする。これまで、イリノイ大学客員、ロスアラモス研究所ウラム・フェロー、Freiburg 大学、エコールノルマル・リヨン校客員教授、英国 EPSRC フェロー、サンタフェ研究所外部ファカルティ、プリンストン高等研究所客員、大阪大学生命機能研究科客員教授、COE「複雑系としての生命システムの解析」代表、ERATO 複雑系生命プロジェクト総括、生命動態研究教育拠点複雑系生命システム研究センター長、連携生物普遍性研究機構長などを兼務。スタンスラフ・ウラム・フェロー賞 (1988)、西宮湯川記念賞 (1992)、IBM 科学賞 (1995)、仁科記念賞 (2010)、日本進化学会賞 (2020)、木村資生記念学術賞 (2020) を受賞。



お問い合わせ

明治大学先端数理科学インスティテュート

〒164-8525

東京都中野区中野4-21-1 明治大学中野キャンパス8階

E-mail : mims@mics.meiji.ac.jp

Web site : <http://www.mims.meiji.ac.jp/index.html>

詳しくは

「MIMS 三村賞」で検索

視聴申込はこちらから →



© Meiji University. All Rights Reserved.